

報道機関各位

熊本大学

2019 年度公開講座  
「地方財政の理論」及び「経済学講座」  
受講生募集の情報掲載のお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より熊本大学授業開放・公開講座事業に対してご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、この度、本学人文社会科学部 大野正久准教授による公開講座を下記のとおり実施いたします。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 【講座名①】 『地方財政の理論～地方分権化における公共政策について経済学の視点から考える～』  
【開催日時】 9/10(火)、9/17(火)、9/19(木)、9/24(火)、9/27(金)の全5回 10:50～11:50  
【対象】 一般市民  
【参加費】 5,200円 【申込締切】 8/20(火)まで
- 【講座名②】 『経済学講座～ミクロ経済学における数学の役割について考える～』  
【開催日時】 10/25(金)、11/8(金)、11/22(金)、12/6(金)、12/13(金)の全5回 10:50～11:50  
【対象】 高校数学の微分の基本的な知識を有する一般の方  
【参加費】 6,300円 【申込締切】 10/7(月)まで

① ②講座ともに

- 【講師】 熊本大学大学院人文社会科学部 大野 正久 准教授  
【会場】 熊本大学教育学部 2-A 講義室 (熊本市中央区黒髪 2-40-1)  
【申込方法】 お電話、メール、FAX  
【募集人数】 各 15 名 (先着順 定員になり次第締切)

※詳しくは別紙チラシまたは HP をご覧ください。

[https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu\\_sangakurenkei/sangakurenkei/chiikirenkei/syougaiyakusyuu/koukaikouza](https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/sangakurenkei/chiikirenkei/syougaiyakusyuu/koukaikouza)

〈お問い合わせ先〉

熊本大学研究・産学連携部 社会連携課公開講座担当 (担当: 西尾)

メール: manabou@jimu.kumamoto-u.ac.jp

TEL: 096-342-3144、3121 FAX: 096-342-3239

お電話でのお問い合わせは平日の 9:00～16:00 をお願いします。

令和元年度 熊本大学公開講座

# 地方財政の理論

～地方分権化における公共政策について経済学の視点から考える～



多くの国々において、地方分権の推進に関して盛んに議論されてきました。地方財政の理論の分野においても、地方政府間の財政的な政策の競争や政府間競争における財政移転のあり方等に注目した研究が数多く行われてきました。本公開講座では、地方分権化に注目し、地方政府が財政に関する様々な政策を独自に決定できる状況を想定したときに、社会的にどのようなメリット・デメリットが生じる可能性があるのかについて経済学の視点から考えていきます。

日時

2019年9月10日(火)・9月17日(火)・9月19日(木)  
9月24日(火)・9月27日(金) 10:50～11:50

会場

熊本大学 教育学部 2-A講義室(熊本市中央区黒髪2丁目40-1)

講師

熊本大学大学院人文社会科学研究所 大野 正久 准教授

受講料

全5回・5,200円

募集人数

15名

(最低募集人員に達しない場合は  
開講を中止する場合がございます)

## 【開講スケジュール】

第1回	9月10日(火)	経済学の考え方
第2回	9月17日(火)	公共財供給について
第3回	9月19日(木)	地方分権化定理と地域間外部効果
第4回	9月24日(火)	ゲーム理論
第5回	9月27日(金)	租税競争とソフトな予算制約

受講生  
募集

申込締切 8月20日(火)【先着順】

お問い合わせ・お申込みはこちらまで

熊本大学研究・産学連携部社会連携課  
(公開講座担当)

TEL

096-342-3121

(受付時間/平日9:00～16:00)

FAX

096-342-3239

MAIL

manabou@jimu.  
kumamoto-u.ac.jp

令和元年度 熊本大学公開講座

フェスタ  
国立大学2019

# 経済学講座

～ミクロ経済学における数学の役割について考える～

現代の社会においては、消費者の商品購入や企業の商品販売に関する問題、市場に関する問題等、様々な経済の問題があります。経済理論の分野では、分析対象とする経済の状況を数学を用いてモデル化して、問題の要因やその解決策等について、経済学の概念を用いて考察していくことが多くあります。本公開講座では、ミクロ経済学について学び、ミクロ経済学の問題を解くことを通じて、経済学における数学の役割について考えていきます。

**日時** 2019年10月25日(金)・11月8日(金)・11月22日(金)  
12月6日(金)・12月13日(金) 10:50～11:50

**会場** 熊本大学 教育学部 2-A講義室(熊本市中央区黒髪2丁目40-1)

**講師** 熊本大学大学院人文社会科学部 大野 正久 准教授

**受講料** 全5回・6,300円 **募集人数** 15名※ただし、最低募集人員に達しない場合は開講を中止する場合がございます。

**対象者** 高校数学の微分の基本的な知識を有する方

## 【開講スケジュール】

第1回	10月25日(金)	微分と限界の概念
第2回	11月8日(金)	企業の利潤最大化問題について
第3回	11月22日(金)	家計の効用最大化問題について
第4回	12月6日(金)	ゲーム理論の考え方
第5回	12月13日(金)	独占市場と複占市場

受講生  
募集

申込締切 10月7日(月)【先着順】

お問い合わせ・お申込みはこちらまで

熊本大学研究・産学連携部社会連携課  
(公開講座担当)

TEL 096-342-3121

(受付時間/平日9:00～16:00)

FAX 096-342-3239 MAIL manabou@jimu.kumamoto-u.ac.jp